

“今だからこそ” 子どもたちに活力を届けるプロジェクト 『メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～』 を実施します

1 プロジェクトの目的

新型コロナウイルスの影響により、市立学校の臨時休業が5月末まで延長となったことから、子どもたちにとっては、「学校に行けない」「友達と会うことができない」といった辛い状況が続いています。

そんな子どもたちに、自宅等で過ごす時間を自分の“夢”や“可能性”を育む機会としてポジティブに捉えてもらうために、様々な分野で活躍する著名人やプロフェッショナルの方々の応援メッセージを動画で届けるプロジェクトです。

2 実施時期・実施方法

➤ 実施時期

令和2年5月12日（火）～

※第1弾は川崎フロンターレの中村憲剛選手が出演します。以降、順次掲載。

➤ 実施方法

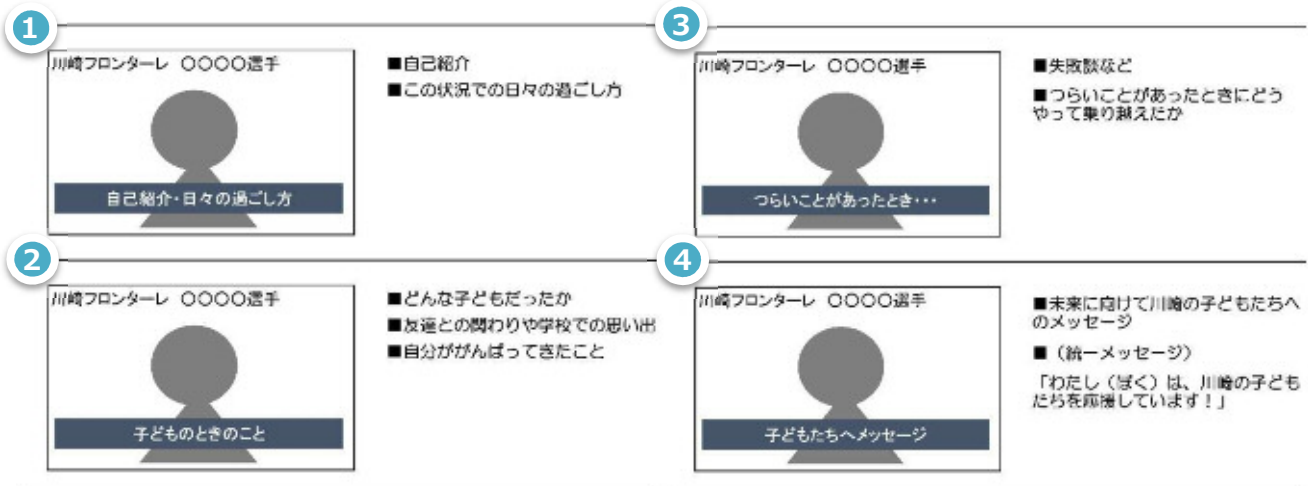
新型コロナウイルス感染リスク低減の観点から、動画は出演者本人（又は関係者）に撮影をお願いし、提供された動画データを『YouTube 川崎市チャンネル』に掲載するとともに本市ホームページで公開します。

<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/17-18-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>



3 メッセージの内容

- ・1人の出演者につき、3～5分のメッセージ動画を撮影します。
- ・動画は以下の4つのパートに分け、出演者の経験や想い、子どもたちへのメッセージを語っていただきます。



4 出演者

川崎を拠点に活躍するアスリートやアーティスト、川崎にゆかりのある著名人など、小中学生への訴求力が高い方々のほか、**様々な職業で活躍するプロフェッショナル**といった、子どもたちのキャリア形成にもつながる出演者に協力を求めています。

(出演予定者) 松本利夫 (EXILE)、今市隆二 (三代目 J SOUL BROTHERS)

篠山竜青、辻直人、藤井祐真 (川崎ブレイブサンダース)

河合来夢 (ダンサー/ブレイキン)、半井重幸 (ダンサー/ブレイキン)

※その他出演者は調整中

5 市が実施する理由

緊急事態宣言の発令以降、様々な団体や個人がSNSやメディアを使い、人々を勇気づけるメッセージを発信していますが、本プロジェクトは、次の視点から市が実施するものです。

- 「川崎の子ども」全般をターゲットとして、サポーターやファン以外の市内の子どもたちにも向けられたメッセージであること。
- 川崎が誇る豊富な人材等から発信されるメッセージであること。
- 市が発信することで保護者にも安心感のあるコンテンツであること。

6 広報

子どもたちだけでなく、より多くの方にも見ていただくため以下の媒体で発信、周知を図っていきます。

- ・川崎市シティプロモーション Twitter や市政だより (5/21 号)
- ・教育委員会からの保護者向けメールやホームページ
- ・かわさきエフエム (音声放送)
- ・TikTok 公式アカウントへの掲載 (ダイジェスト版) など

YouTube 川崎市チャンネル [5月12日 (火) 16:00 公開]

<https://www.youtube.com/user/kawasakicitypr/playlists>



川崎市シティプロモーション Twitter (@kawasaki_pr)

<https://twitter.com/home?lang=ja>



川崎市 TikTok アカウント (@kawasakicity_official)

<https://vt.tiktok.com/kgdevn/>



川崎市総務企画局

シティプロモーション推進室ブランド戦略担当 一ノ瀬

TEL 044-200-3717 FAX 044-200-3915